

## 結核菌感染診断補助検査「QFTゴールド」 新規受託のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、この度、先生方のご要望にお応えし、下記項目の検査受託を開始することになりました。

取り急ぎご案内致しますので、ご利用の程よろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

#### 新規受託項目

検査項目名	QFTゴールド(クオンティフェロンゴールド)		
検体量	3本の専用採血管(灰色・赤色・紫色)に各 1ml(全 3ml)* <sup>1</sup>		16時間内に処理
保存方法	室温(17~27℃) 冷蔵不可		室温
検査方法	EIA法		
基準値 (単位)	総合判定	陰性	
	測定値A	0.10 未満	(IU/ml)
	測定値M	0.50 以上	(IU/ml)
所要日数	3~5日		
検査実施料	600点 (D015 24 結核菌特異蛋白刺激性遊離インターフェロン $\gamma$ )* <sup>2</sup>		
判断料	144点 (免疫学)		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採血後、採血管を上下に5秒間又は10回降って混合してください。</li> <li>・検査受託は午前・午後の回収です。(土日祝は受託不可)*<sup>3</sup></li> </ul>		

\*1 採血後の採血管の取り扱い方法は、動画でのご案内をCDにて準備致します。

\*2 結核菌特異蛋白刺激性遊離インターフェロン $\gamma$ は、診察又は画像診断等により結核感染が強く疑われる患者を対象として測定した場合のみ算定できる。ただし、「D023」微生物核酸同定・定量検査の「7」の結核菌群核酸同定検査を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

\*3 検体受託の詳細は、各担当営業にご確認ください。

#### 受託開始日

2012年2月1日(水)

(注) 裏面をご覧ください

## 使用目的

### 1. 活動性結核の診断補助

X線所見や喀痰塗抹標本で結核を確定できず、他の臨床所見等で、結核を疑う者

### 2. 潜在結核の診断補助

(1) 接触者健康診断として、集団発生の際の感染性結核患者との接触者

(2) 感染性結核患者との接触機会の多い医療従事者

## 結果の解釈

測定値M	測定値A	総合判定	解釈
不問	0.35 以上	陽性	結核感染を疑う
0.5 以上	0.1 以上 0.35 未満	判定保留	感染リスクの度合いを考慮し、総合的に判断する
	0.1 未満	陰性	結核感染していない
0.5 未満	0.35 未満	判定不能	免疫不全等が考えられるので、判定を行わない